

様式第4号（第5条関係）

政務活動費収支報告書

令和 7 年 4 月 1 日

盛岡市議会議長

遠 藤 政 幸 様

議員氏名

天沼久純

盛岡市議会政務活動費の交付に関する条例第5条第1項および第2項の規定により
令和6年度の政務活動費の収入及び支出について別紙のとおり報告します。



別紙

1 収支の状況

項 目		金 額	主な実施事業内容
収入	政務活動費 ①	600,000 円	
遠藤政幸様	調査研究費	336,386 円	行政視察
	研修費	23,000 円	全国市議会議長会研究フォーラム、市政調査会拠出金
	広報費	240,614 円	広報紙の発行
	広聴費	円	
	会議費	円	
	資料作成費	円	
	資料購入費	円	
	人件費	円	
	事務所費	円	
	支出合計 ②	600,000 円	
差引残余 ①－②		0 円	

政務活動費出納簿

【令和6年度分】

(単位：円)

年月日	内 容	収入額	支出額	政務活動費経費内訳								
				調査 研究費	研修費	広報費	広聴費	会議費	資料 作成費	資料 購入費	人件費	事務所 費
R6. 4. 10	令和6年度政務活動費上半期交付金	300,000										
R6. 7. 4	市政調査会拠出金		7,000		7,000							
R6. 10. 1	第19回全国市議会議長会研究フォーラム		9,000		9,000							
R6. 10. 10	令和6年度政務活動費下半期交付金	300,000										
R6. 11. 5	市政調査会台湾花蓮市視察振込手数料		110	110								
R6. 12. 13	広報の印刷代		48,114			48,114						
R6. 12. 16	広報の郵送代		192,500			192,500						
R7. 1. 15	市政調査会台湾花蓮市視察の旅費		288,760	288,760								
R7. 1. 16	市政調査会拠出金		7,000		7,000							
R7. 1. 26	会派視察（うるま・浦添）土産代		295	295								
R7. 1. 28	会派視察（うるま・浦添）振込手数料		69	69								
R7. 2. 14	会派視察（うるま・浦添）旅費		47,152	47,152								
経費小計				336,386	23,000	240,614						
合計額		600,000	600,000	差引残余額						0		

様式第 6 号

政務活動費支出簿

使途項目	調査研究費
------	-------

支出年月日	支出金額	摘 要	備考
R6. 11. 5	110 円	市政調査会台湾花蓮市視察振込手数料	
R7. 1. 15	288,760 円	市政調査会台湾花蓮市視察 旅費・宿泊費等	
R7. 1. 26	295 円	会派視察（うるま・浦添）土産代	
R7. 1. 28	69 円	会派視察（うるま・浦添）振込手数料	
R7. 2. 14	47,152 円	会派視察（うるま・浦添）旅費	
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
合計	336,386 円		

政務活動費支払伝票

使途項目	調査研究費	支出日	R6.11.5
------	-------	-----	---------

支出証拠書類の額面金額	1,100	円
支出按分率（※按分が必要な場合）	10分の1	
政務活動費支出金額	110	円

【支払概要】

R6.11.7～11 市政調査会台湾花蓮市視察調査に係る交通費及び宿泊費等の振込手数料
（視察参加者の人数で按分）

※領収書原本は竹田浩久議員の収支報告書に添付

領収書等添付欄

☒ 別紙に添付

の
り
し
る

ご依頼日	和暦 年 月 日 061105										☒ 振込金受取書 (兼振込手数料受取書) ☐ 預金払戻請求書 による振込受付書 (兼振込手数料受取書) ☐ 預金口座振替		翌日 ☐									
	先方銀行										当行 銀行 信金 信組 農協 その他 []		支店 []									
お受取人	預金種目	普通 当座 貯蓄 その他 []										振込金額	十億 百万 千 円 [] [] ￥ 3 2 2 7 2 6 0									
	おなまえ	フリガナ [] 漢字 []											様									
ご依頼人	おなまえ	フリガナ モリオカヒロシセイインヨウサカイ										電話番号	0196138315									
	おところ	漢字 盛岡市平政調査会 盛岡市内丸12-2											様									

○受付いたしました振込については、ホームページ掲載の「振込規定」によりお取扱いいたします。

お振込手数料
(消費税10%込み) 1,100

当行をご利用いただきましてありがとうございます。
今後ともよろしくお願い申し上げます。



株式会社 岩手銀行
登録番号: T7400001000423

政務活動費支払伝票

使途項目	調査研究費	支出日	R7. 1. 15
支出証拠書類の額面金額		288,760	円
支出按分率（※按分が必要な場合）			
政務活動費支出金額		288,760	円
【支払概要】 市政調査会 R6. 11. 7～11 台湾花蓮市視察調査		項 目	金額（円）
		JR（盛岡⇄浜松町）乗車券・特急券	19,980
		モノレール（浜松町⇄羽田空港）乗車券	1,040
		航 空 運 賃	70,300
		空港諸税及び利用料、サーチャージ	28,680
		宿泊費（朝食代含む） @21,250円×4泊	85,000
		現 地 交 通 費	57,439
添 乗 員 ・ 通 訳 費 用		26,321	
合 計		288,760	

領収書等添付欄

☐ 別紙に添付

領 収 証

BC-00034666

発行日 2025/01/15

天沼 久純 様

金額 ¥288,760.-

印紙税申告納付につき名古屋中村税務署承認済

☐現金
☐小切手
☒振込 288,760 円
☐クレジット
☐その他

上記金額を正に領収いたしました
但し、11/7～11/11 盛岡市市政調査会臨時研修会
(台湾花蓮市視察調査)旅費として

名鉄観光サービス株式会社
(本社所在地)
名古屋市千代田区名駅南二丁目14番19号
(住友生命名古屋ビル8階)

領収者印・責任者印のないもの及び訂正したものは無効です

責任者印 領収者印

BC-030474

11/7～11/11盛岡市市政調査会臨時研修会（台湾花蓮市視察調査） 行程

11/7 (木)	【花蓮 パークビューホテル&リゾート 泊】
行程	備考
7:11 盛岡駅発	はやぶさ4号
9:23 東京駅着	東京駅→浜松町（JR）、モノレール乗り換え
10:20 羽田空港着（第2ターミナル）	
12:40 羽田空港発	NH853便（ANA）
15:50 松山空港着	専用車にて松山駅へ移動
17:47 松山駅発	普悠瑪282にて花蓮へ
20:23 花蓮駅着	※駅にて縣政府、市公所関係者による出迎え
21:00 ホテル着	専用車にて移動、チェックイン
11/8 (金)	【花蓮 パークビューホテル&リゾート 泊】
9:30 ホテル出発	
市内視察	慶修院
11:00～11:50 花蓮市長表敬訪問	場所：3階簡報室
12:00～14:00 花蓮市長昼食会	場所：闔家歡餐廳
市内視察	媽祖廟
15:00～15:30 花蓮縣長表敬訪問	
16:00～17:00 原住民族ショー視察	場所：花蓮縣台灣原住民族文化館
17:05 ホテル着	
17:15～17:55 議員交流会	花蓮縣議員と盛岡市議会議員との交流会
18:00～21:00 花蓮縣政府主催歓迎レセプション	
11/9 (土)	【花蓮 パークビューホテル&リゾート 泊】
9:30 ホテル出発	
10:00～11:00 記念碑訪問、記念植樹	5周年祝賀会（記念碑訪問、植樹活動） 場所：水牛公園（花蓮市仁愛街102巷）
11:10～11:50 移動	
12:00～13:40 花蓮市公所主催歓迎レセプション	場所：遠雄悦来ホテルーピクトリアホール
13:45～14:25 移動	
14:30～15:30 盛岡りんごフェアin花蓮セレモニー	場所：花蓮遠東百貨店
16:00～17:00 ホテルにてパレード準備	
17:30～22:00 山車パレード参加	2024花蓮加油-盛岡山車カーニバル
11/10 (日)	【台北 シーザーパークホテルタイペイ 泊】
9:00 ホテル発	
市内視察	花蓮光復製糖工場
14:02 花蓮駅発	普悠瑪273にて台北へ ※駅にて縣政府、市公所関係者による見送り
16:35 台北駅着	ホテルチェックイン
18:30～21:00 夕食（合同打ち上げ式）	場所：シーザーパークホテルタイペイ
11/11 (月)	
9:00 ホテル発	
9:30～10:00 政府交通部観光署表敬訪問	
11:30 松山空港着	
13:35 松山空港発	NH852便（ANA）
17:30 羽田空港着	
18:30 羽田空港発	モノレール、浜松町→東京駅（JR）乗り換え
20:16 東京駅発	はやぶさ45号
22:27 盛岡駅着	1

視 察 等 概 要 書

議員氏名 天沼久純

会派名	盛岡市市政調査会
実 施 日	令和6年11月8日（金）
参 加 者	竹田浩久、菊田隆、天沼久純、工藤健一、浅沼克人、佐藤明彦、千葉順子、鈴木真吾、山崎智樹、野田尚紀（計10名）
視察先および調査項目	台湾花蓮縣花蓮市及び花蓮縣 ・花蓮縣慶修院視察 ・花蓮市長表敬訪問 ・花蓮市長招待昼食会 ・花蓮縣長表敬訪問 ・原住民族ショー鑑賞 ・花蓮縣議員と盛岡市議会議員、意見交換会 ・花蓮縣政府主催歓迎レセプション
視察の概要および所感	【視察の概要】 ・花蓮縣慶修院の視察 ・台湾花蓮縣及び花蓮市との相互理解 ・花蓮縣議員との意見交換会 ・花蓮市及び花蓮縣政府表敬訪問 花蓮市との友好都市締結5周年を記念した表敬訪問。いずれも、訪問目的は同様である。 また、令和6年4月に被害を受けた台湾沖地震や台風による甚大な被害を受けた花蓮市に対して、震災を見舞い、今後の震災復興に向けた支援策として、盛岡山車奉納を復興イベントにおいて運行することを報告し、今後の両市の友好について意見交換を行った。 【所感】 6年前、議長の時、前谷藤市長と表敬訪問時した時、友好都市の締結に合意し、翌年度の調印となりました。相変わらずの熱烈歓迎でした。
【添付資料】 参加者により共同作成した報告書	

視 察 等 概 要 書

議員氏名 天沼久純

会派名	盛岡市市政調査会
実 施 日	令和6年11月9日（土）
参 加 者	竹田浩久、菊田隆、天沼久純、工藤健一、浅沼克人、佐藤明彦、千葉順子、鈴木真吾、野田尚紀、山崎智樹（計10名）
視察先および 調査項目	台湾花蓮縣花蓮市 ・記念植樹 ・花蓮市公所歓迎レセプション ・盛岡りんごフェアIN花蓮 ・第5回盛岡山車パレード参加
視察の概要 および所感	【視察の概要】 花蓮市との友好都市締結5周年を記念し、記念植樹、盛岡りんごを百貨店にて直接アピール販売、山車パレード参加を行った。 【所感】 記念植樹、りんごフェア、山車パレード。 5年というのは早いという実感。 特に山車パレードの思い出は、いつも土砂降り。 今回は、小雨は降ったものの、大雨には合わず、距離も短く ちょっと安心。観衆は多く大変良かった。
【添付資料】 参加者により共同作成した報告書	

様式第9号

視 察 等 概 要 書

議員氏名 天沼久純

会派名	盛岡市市政調査会
実 施 日	令和6年11月10日（日）
参 加 者	竹田浩久、菊田隆、天沼久純、工藤健一、浅沼克人、佐藤明彦、千葉順子、山崎智樹、鈴木真吾、野田尚紀（計10名）
視察先および 調査項目	台湾花蓮縣花蓮市 花蓮光復製糖工場見学
視察の概要 および所感	【視察の概要】 近代台湾産業のひとつである製糖業の歴史を学ぶ観光施設において、「台湾糖業の父」と称される盛岡市出身の新渡戸稲造の台湾での功績を再確認するとともに、台湾と盛岡、岩手、日本との歴史的な結びつきを再認識した。 【所感】 前回に引き続き、製糖工場を視察させていただいた。新渡戸稲造先生の胸像を目立つところに展示していた。 前回と違い、対応もよく心地よかった。
【添付資料】 参加者により共同作成した報告書	

様式第9号

視 察 等 概 要 書

議員氏名 天沼久純

会派名	盛岡市市政調査会
実 施 日	令和6年11月11日（月）
参 加 者	竹田浩久、菊田隆、天沼久純、工藤健一、浅沼克人、野田尚紀、千葉順子、山崎智樹、鈴木真吾、佐藤明彦（計10名）
視察先および 調査項目	台湾政府 政府交通部観光署表敬訪問
視察の概要 および所感	【表敬訪問の概要】 1 名刺交換 2 歓迎挨拶 3 来賓挨拶 4 記念品贈呈・交換 【所感】 今回の訪問は、時間の余裕がなく、懇談の時間を十分にとることができなかった。相互交流の促進や観光人口の増加策など議論する場を持ちたかった。
【添付資料】 参加者により共同作成した報告書	

【市政調査会台湾・花蓮市視察報告書】

<<日 程>>

令和6年11月7日（木）～11月11日（月）

<<市政調査会>>

会長	竹田 浩久議員	菊田 隆議員
	天沼 久純議員	工藤 健一議員
	浅沼 克人議員	佐藤 明彦議員
	千葉 順子議員	野田 尚紀議員
	山崎 智樹議員	鈴木 真吾議員

【花蓮市の概要】

- 沿革 花蓮市は台湾花蓮県の県轄市。花蓮県政府の所在地。日本統治時代の1920年に花蓮港庁花蓮港支庁花蓮港街として再編され、1937年に郡制施行により花蓮港庁花蓮郡に属する。1940年に市制施行により花蓮港市になる。戦後の1946年に花蓮市と改称されて現在に至っている。
- 人口 約106千人
- 位置 北緯23度58分 東経121度36分
東京（羽田）から首都台北まで飛行機で約3時間30分
台北から特急列車で約2時間
- 気候 平均最高気温26.8度 最低気温20.7度 年間降水量2,157mm
- 姉妹都市 蔚山広域市（韓国）、与那国町（沖縄県）、アルパカーキ（アメリカ）、ベルビュー（アメリカ）、オウツフルン（南アフリカ共和国）
- 友好都市 高千穂町（宮崎県）、サンタマリア（フィリピン）、サイバン市（アメリカ）
盛岡市
- 主要産業・観光・政府関係
花蓮県、花蓮市の主要産業は、観光ならびに石材業。大理石の産地が近隣に所在する。
花蓮は、1622年にスペイン人が来航して砂金の採取を行った歴史がある。漢人が初めて入植したのは1851年であるが、当時は台湾東部への交通は海路に限られており、それは日本統治時代の1932年に臨海道路（現・蘇花公路）が開通するまで続いた。その当時は、多くの日本人移民がこの地に入植していた。1945年以降は中華民国により領有されて花蓮県が設置され、現在に至っている。

【視察日程】 2024 年 11 月 7 日(木)～11 月 11 日(月)

	地名	時間	スケジュール
7 日	盛岡駅集合	6:30	出発式
	盛岡駅発	7:11	はやぶさ 4 号にて東京駅へ
	羽田空港発	12:40	全日空にて台北・松山空港へ
	松山空港着	15:50	入国手続き後、バスで松山駅へ
	松山空港発	17:47	普悠馬 282 号にて花蓮駅へ
	花蓮駅着	20:23	駅にて縣政府、市公所関係者お出迎え
	ホテル着	21:00	パークビューホテルに到着後夕食を食べ就寝
8 日	花蓮市内	9:30	市内視察（慶修院）
		11:00	花蓮市長表敬訪問
		12:00	花蓮市長招待昼食会
		14:00	花蓮縣長表敬訪問
		16:00	原住民族文化館視察
		17:15	花蓮縣議員と盛岡市議会議員、意見交流会
		18:00	花蓮縣政府主催歓迎レセプション
		～21:00	パークビューホテルにて就寝
9 日	花蓮市内	9:00	ホテル出発
		10:00	水牛公園モニュメントにて記念植樹
		12:00	花蓮市公所歓迎レセプション
		14:30	盛岡りんごフェア IN 花蓮 花蓮遠東百貨店
		16:00	ホテルにて山車パレードの準備
		17:30	第 5 回盛岡山車パレード参加（盛岡観光 PR 活動）
		22:00	パークビューホテルにて夕食、就寝
10 日	花蓮市内	9:00	花蓮縣光復製糖
		12:00	工場見学（新渡戸稲造胸像等）
	台北市内	14:02	市内レストランで昼食
		18:00	昼食後普悠馬 273 号にて台北へ
		21:00	ホテルバンケットにて合同打ち上げ式 シーザーパークホテル着、就寝
11 日	台北市内	9:00	ホテル出発
		9:30	政府交通部観光署表敬訪問
		10:30	台北市内車窓見学
	羽田空港	13:35	全日空にて羽田空港へ
	東京駅	20:16	はやぶさ 45 号にて盛岡へ
	盛岡駅	22:27	解散

【11月8日(金)】

○ 花蓮縣慶修院見学

—盛岡関係者—

盛岡市長 内館茂 氏

盛岡市議会議員 遠藤政幸氏

盛岡市議団 10名

〈概要〉

台湾花蓮県吉安郷にある寺院。本尊は弘法大師、脇仏は不動明王と毘沙門天。境内には四国八十八箇所霊場を模した石仏が並んでいる。

日本統治時代の1917年に、で真言宗高野派の「吉野布教所」として建立された。戦後、慶修院と改称。1997年、台湾の国家第三級古蹟に指定されている。2003年に修復工事が完了した。

敷地面積的に、さほど広くないが、観光施設としては、寺院、土産物売り場、アイスクリーム等の売り場、トイレと完備され、日本人観光客は訪問しやすい内容であると感じた。



○ 花蓮市表敬訪問

はじめに、内館市長が挨拶。友好都市締結5周年を記念と謝辞及び、令和6年4月の台湾沖地震及び台風被害への見舞いについて述べ、今後両市の友好がさらに発展するよう、復興支援策として、盛岡山車奉納の運行を行う目的で訪問したことを述べた。

魏嘉彦(ウェイジャイエ)市長からも、盛岡市訪問団の訪問を熱く歓迎するし、今後、両市の更なる友好関係の構築に、尽力したい旨の挨拶があった。

また、盛岡市からは、盛岡リンゴ、南部鉄器など、盛岡市を代表する名産品を表敬のお土産として持参した。

—花蓮関係者—

花蓮市長 魏嘉彦(ウェイジャイエ)氏、

花蓮市議会議員、花蓮市職員 他 多数



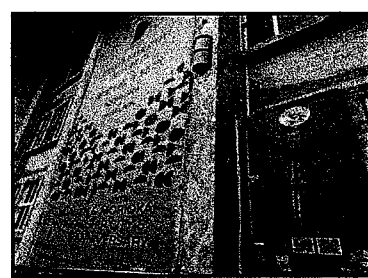
—盛岡関係者—

盛岡市長 内館茂 氏

盛岡市議会議員 遠藤政幸氏

盛岡山車推進会、

盛岡市議団 10名



○ 花蓮市主催歓迎昼食会

《昼食会参加者》

—花蓮関係者—

花蓮市長 魏嘉彦(ウェイジャイエ)氏

花蓮縣議会議員 魏嘉賢氏

花蓮市議会議員 他、多数

—盛岡関係者—

盛岡市長 内館茂 氏

盛岡市議会議員 遠藤政幸氏

盛岡市議団 10名

花蓮市長主催による歓迎昼食会は、市内の中華料理店で開催され、円卓を花蓮市議会議員の方々と囲み食事をすることで、コミュニケーションを図ることが出来た。

○ 花蓮縣表敬訪問及び花蓮縣台湾原住民族文化館視察

はじめに、内館市長が挨拶。友好都市締結 5 周年を記念と謝辞及び、令和 6 年 4 月の台湾沖地震及び台風被害への見舞いについて述べ、今後盛岡市と花蓮縣との友好がさらに発展するよう、復興支援策として、盛岡山車奉納の運行を行う目的で訪問したことを述べた。

徐榛蔚(シュイジェンウェイ)県長からも、盛岡市訪問団の訪問を熱く歓迎する旨の挨拶があった。

観光を重要産業とする花蓮縣にとっては、今回の震災による被害は大きな打撃であり、今後、日本からのインバウンド観光客への期待のコメントがあった。

また、盛岡市からは、盛岡リンゴ、南部鉄器など、盛岡市を代表する名産品を表敬のお土産として持参した。

花蓮縣のご厚意で、その後、花蓮縣台湾原住民族文化館の視察を行った。

阿美族という台湾で一番人口が多い原住民の話やショーを通じ、伝統芸能がその土地におけるシビックプライドに繋がっているのだと明確に感じました。

—花蓮関係者—

花蓮縣長 徐榛蔚(シュイジェンウェイ)氏

花蓮縣議会議員 魏嘉賢氏 他

—盛岡関係者—

盛岡市長 内館茂 氏

盛岡市議会議員 遠藤政幸氏

盛岡山車推進會、

盛岡市議団 10名



○ 花蓮縣議会との意見交換会

《意見交換会参加者》

花蓮縣副議長 徐雪玉

花蓮縣議員 9人

—盛岡関係者—

盛岡市議団 10 名

花蓮縣議の参加は男性6名、女性4名と女性比率が高いのが特徴とのこと。地域別の議員定数を設けていることから、原住民の議員も必ず選出されている。

○花蓮縣主催歓迎レセプション

《夕食会参加者》

—花蓮関係者—

花蓮縣長 徐榛蔚(シュエイジェンウェイ)氏

花蓮市長 魏嘉彦(ウェイジヤイエン)氏

花蓮縣議會議員 魏嘉賢氏

花蓮市議會議員 他、多数

—盛岡関係者—

盛岡市長 内館茂 氏

盛岡市議會議長 遠藤政幸氏

盛岡山車推進會、盛岡市消防団、他友好の翼参加者(約 100 名)

盛岡市議団 10 名

今回の花蓮縣花蓮市でのイベント開催にかかり、盛岡山車奉納関係者及び友好の翼参加者も含め、盛岡市派遣団総勢 100 名を花蓮市長はじめ、市民代表や、市議會議員等により歓迎レセプションを開催していただいた。

行政関係者テーブルには、台湾関係者が同席する形であるため、互いに、両国の言葉を尊重しながら、温かいコミュニケーションを図ることができた。

【11 月 9 日(土)】

○ 記念植樹(花蓮市・盛岡市友好都市記念)

—盛岡関係者—

盛岡市長 内館茂 氏

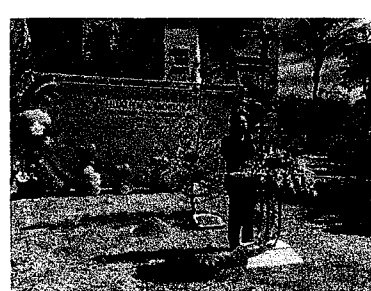
盛岡市議會議長 遠藤政幸氏

盛岡市議団 10 名

〈概要〉

水牛公園モニュメントにて花蓮市市長・市議団、関係各所との共同セレモニーとして植樹を行った。

5周年を記念する「ゴヨウマツ」を盛岡市・花蓮市市長、議長、消防団長らとともに植樹。



○ 花蓮市公所歓迎レセプション(パークビューホテル)

—盛岡関係者—

盛岡市長 内館茂 氏
盛岡市議会議長 遠藤政幸氏
盛岡市議団 10 名

〈概要〉

盛岡からの団体全員が花蓮市の歓迎を受け、原住民との交流や水牛公園の花蓮盛岡友好都市モニュメント作成者との交流を行った。



○ 盛岡りんごフェア(花蓮遠東百貨店)

—盛岡関係者—

盛岡市長 内館茂 氏
盛岡市議会議長 遠藤政幸氏
盛岡市議団 10 名

〈概要〉

花蓮市の百貨店にて花蓮市長、盛岡市長が直接手渡しで盛岡りんごのアピールを行うとともに盛岡りんごを直接市民向けに販売。即日完売する大盛況となった。



○ 第5回盛岡山車パレード参加(盛岡観光 PR 活動)

—盛岡関係者—

盛岡市長 内館茂 氏
盛岡市議会議長 遠藤政幸氏
盛岡市議団 10 名

〈概要〉

花蓮県主催の大掛かりなお祭りとして地域の団体からパレードが始まり、最後に盛岡団が PR 活動としてパレードを歩いた。大勢の観客の見守る中、山車を引く姿には感嘆の声と熱狂的な歓迎を受けた。



【11 月 10 日(日)】

○ 花蓮光復製糖工場見学

—花蓮関係者—

台湾糖業公司花東区処 副処長 [REDACTED] 氏

花蓮糖廠環境教育中心 主任 [REDACTED] 氏

—盛岡関係者—

盛岡市長 内館茂 氏

盛岡市議会議員 遠藤政幸氏

盛岡市議団 10 名

〈概要〉

花蓮市中心部から車で 1 時間ほど南下した場所にある「花蓮光復観光糖廠」。日本統治時代は「花蓮港精糖所大和工場」があった場所で、豊敷きの日本式社宅を再現した民宿群などが整備され、人気の観光スポットとなっている。ここでは、岩手台湾懇話会が寄贈した「台湾糖業の父」、盛岡市出身の新渡戸稲造(1862-1933 年)の胸像と対面した。同じ鋳型で造られた胸像は、JR 盛岡駅滝の広場前と、盛岡中央中学校・高校の正面玄関脇にも展示されている。新渡戸は時の民生長官・後藤新平に「糖業改良意見書」を提出。サトウキビを台湾固有種に代え、ジャワ種に品種改良を行うなどして、30 年余後、台湾の製糖生産量は 20 倍に達している。あらためて新渡戸稲造とその上司であった後藤新平という 2 人の岩手県人の偉業を知り、感銘を受けるとともに、岩手と台湾の縁を活かし、文化経済交流を継続させる意義を感じた。



【11月11日(月)】

○台湾交通部観光署表敬訪問

＜参加者＞

—観光署関係者—

交通部観光署 主任秘書 方正光 氏

他、観光署職員、通訳等

—盛岡関係—

盛岡市長 内館茂 氏

盛岡市議会議員 遠藤政幸 氏

盛岡市議団 10 名

他、交流推進部職員、通訳等

＜表敬概要＞

1 表敬訪問次第

(1) 名刺交換

(2) 歓迎挨拶

(3) 来賓挨拶

(4) 意見交換(時間がなかったため省略)

(5) 記念品贈呈

2 台湾政府 方正光 氏挨拶要旨

4月4日花蓮市で発生した震災の際、最も早く御見舞いの言葉をいただき、また、震災復旧の支援をいただき、観光署を代表し心より感謝申し上げます。日本は台湾にとって重要なパートナーであり大切な友人でもある。昨年、盛岡市はニューヨークタイムズに2023年訪れるべき都市52選の中で2番目に選ばれた。盛岡市は外国人観光客の中で、特に台湾からは3万人ほど訪れている。盛岡市は台湾の皆さんにとって最も愛されている観光地のひとつであることがわかる。

盛岡山車は、盛岡市の指定無形民族文化財であり、2002年、2007年、2016年、2019年と4度に亘り花蓮でパレードを開催した。特に2019年11月24日盛岡市と台湾花蓮市が友好都市として締結した。そして、今年は11月9日5回目台湾を訪れ「2024年花蓮がんばれ盛岡山車カーニバル」を開催し、日台観光交流に尽力くださり心より感謝申し上げます。今後、観光・経済・文化・スポーツなど、多方面に亘り交流が広がり、復旧の輪がさらに広がるよう心から願っている。

先日、日本市場に向けて台湾への観光促進のため、妻夫木聡さんのプロモーションビデオを発表した。「ビビビ！台湾！」「したいことぜんぶ！（体験したいことが全部台湾にある！）」をメインテーマとして、「春夏秋冬」「日月潭の風景」「お茶摘み」「エビ釣り」「台湾式朝食」などビデオにして紹介している。映像を通して日本の皆さんに新たな体験と魅力を発見していただき、台湾観光への行動に促すとともに、身近なご家族やご友人にもお勧めいただけたら幸いである。

最後になるが、皆さんの訪問を歓迎し、今回の訪問が実り多いものとなるよう心から願っている。また、日台交流に共に努めるとともに、皆さんの御健勝と御多幸をお祈りする。

3 内館市長挨拶要旨

本日はお忙しい中、私どもの訪問を快くお受けいただき誠にありがとうございます。

盛岡と花蓮市は友好都市であり、そしてこのたびの地震と台風の被害については、盛岡市民心から心配しており、応援の気持ちも込め、今回は101人で訪問をしている。

台湾からは、毎年多くの観光客の皆さんが岩手県盛岡市に訪れてきていただいている。盛岡市の外国人観光客の約半数は、台湾から来ていただいている。2023年は約30,000人の皆さんにお越しいただいた。これは台湾交通観光署の御支援・御尽力と思っており深く感謝する。

今盛岡市では、多言語対応のデジタルマップ、市内中心部に無料Wi-Fiを整備し、安全安心な街歩きを楽しんでいただけている。今後も、多くの観光客の皆様に訪問いただけるよう、官民一体となって取り組み、お

もてなしの心で皆様をお迎えしていきたいと思っている。

この度、花蓮県からお招きをいただき、「2024 ファーレンジャーヨー盛岡山車カーニバル」に出演をさせていただいた。盛岡の山車と101人の盛岡市民とともに参加をさせていただいた。出演は5回目であり、花蓮市と盛岡市は、盛岡山車をきっかけに20年以上にわたり交流を継続しているところである。

今後においても、台湾そして岩手県盛岡市との交流がさらに促進をされ、活発なものになっていき、信頼と友情がさらに深まることを期待申し上げ御挨拶とする。

4 遠藤議長挨拶要旨

本日はお忙しい中、私どもの訪問を快くお引き受けいただき誠にありがとうございます。私は5年前、令和元年にも盛岡市議会議長として台湾・花蓮市を訪問させていただいたが、台湾の皆様の熱烈な歓迎と友情に大変感激しました。今回、再び盛岡市議会議長として訪問させていただき、皆様にお会いできましたことは、この上ない喜びである。

台湾・花蓮市と盛岡市は長年の交流の歴史を経て、特に観光の分野では、非常に親密な関係を築いてきたところである。本日は、花蓮市と盛岡市が友好都市として提携してから5周年の節目の年であり、大変喜ばしく思っている。2002年の盛岡山車派遣に始まった花蓮市と盛岡の友好が、今後一層緊密となり、未来へ向けて多方面に広がっていくことを期待している。

結びに、台湾・花蓮市と盛岡市との更なる交流の発展と皆様の御健勝御多幸を祈念し、挨拶とさせていただく。

4 その後、記念品の交換



方光進氏挨拶



記念品贈呈



盛岡りんご贈呈

政務活動費支払伝票

使途項目	調査研究費	支出日	R7.1.26
------	-------	-----	---------

支出証拠書類の額面金額	4,727	円
支出按分率（※按分が必要な場合）	16分の1	
政務活動費支出金額	295	円

【支払概要】

会派視察土産代（参加の人数で按分）

（端数は小笠原議員分で調整）

※領収書原本は小笠原議員の収支報告書に添付

領収書等添付欄

☐ 別紙に添付

領 収 証

様 No. _____

★ ¥ 4,727

但 おみやげ代として（軽減税率対象）、紙袋代として

2025年1月26日 上記正に領収いたしました

内訳	税率	金額(税込)	4,727
	8%	消費税額等	347
	税率	金額(税込)	40
	10%	消費税額等	3

盛岡市紺屋町2番16号

老舗 白沢せんべい店株式会社

代表取締役 白澤 一美 海

登録番号:T2400001000758

D211R18

収 入
印 紙

政務活動費支払伝票

使途項目	調査研究費	支出日	R7.1.28
------	-------	-----	---------

支出証拠書類の額面金額	1,100	円
支出按分率（※按分が必要な場合）	16分の1	
政務活動費支出金額	69	円

【支払概要】

1/29～31会派視察旅費振込手数料（参加の人数で按分）

(端数は小笠原議員分で調整)

※領収書原本は小笠原議員の収支報告書に添付

領収書等添付欄 ☐ 別紙に添付

二 住 頼 白	〒 070128	☒ 振込金受取票（兼振込手数料受取票） ☐ 預金払戻請求書 による振込受付書（兼振込手数料受取票） ☐ 現金口座振替	発行
	先方銀行	当行 銀行 店名 支店 番号	支店
	お受取り人	振込金額	千 百 十 円 銭
三 住 頼 入	振込種別 普通 当座 貯蓄 その他 	口座番号 	千 百 十 円 銭 ¥ / 3 8 4 9 2 0
	おなまえ 漢字 	様 	
四 住 頼 入	おなまえ フリガナ 	様 	
	おとこごころ 	〒 070128	

〒

070128

 盛岡市議会 盛友会 様
 盛岡市内丸 12-2

① 交付いたしました原稿については、ホームページ掲載の「**送込規定**」によりお取扱ひいたします。

お振込手数料
(消費税10%込) 1,100

当行をご利用いただきましてありがとうございます。
今後ともよろしくお願い申し上げます。

株式会社 岩手銀行
登録番号：T7400001000423

613512 (OE 11)

政務活動費支払伝票

使途項目	調査研究費 /	支出日	R7.2.14 /
支出証拠書類の額面金額	89,718 / 円		
支出按分率 (※按分が必要な場合)			
政務活動費支出金額	47,152 / 円		
【支払概要】 1/29~31会派視察に係る交通費及び宿泊費の旅行会社支払い分 【内訳】 ・ 交通費 (飛行機・新幹線・借り上げバス) 64,418円 / ・ 宿泊費 (2泊) 22,000円 / ・ 手数料 3,300円 / 額面89,718円のうち47,152円を計上 /			
領収書等添付欄		☐ 別紙に添付	

領収証

BC-00034739
発行日 2025/02/14 /

印紙税申告納付につき名古屋中村税務署承認済

名鉄観光サービス株式会社
(本社所在地)
名古屋市中村区名駅南二丁目14番19号
(住友生命名古屋ビル8階)
領収者印、責任者印のないもの及び訂正したものは無効です。

金額 ¥89,718.-

上記金額を正に領収いたしました
但し、1/29~1/31 会派視察旅費として

責任者印 領収者印

BC-030633

振込 89,718 円

現金

小切手

クレジット

その他 ()

令和6年度 盛友会会派視察行程

【1月29日(水)】

盛岡駅 (7:38) — (はやぶさ6号) — (9:47) 東京駅
 東京駅 (10:01) — (京浜東北線) — (10:07) 浜松町駅
 浜松町駅 (10:10) — (モノレール) — (10:26) 羽田空港第1ターミナル

(昼食)

羽田空港 (11:55) — (JAL915便) — (14:50) 那覇空港
 那覇空港 (15:10) — (借り上げバス) — (16:00) 宿泊先

《宿泊》

春日観光ホテル

〒904-2245 沖縄県うるま市赤道179-1

【1月30日(木)】

宿泊先 (9:10) — (借り上げバス) — (9:25) あまわりパーク

うるま市視察 (9:30 ~ 11:30)

※あまわりパーク歴史文化施設会議室で開催

○勝連城跡の保存・活用について(現地視察含む)

〒904-2311 沖縄県うるま市勝連南風原3807-2

電話番号098-978-2033

あまわりパーク (11:35) — (借り上げバス) — (11:45) 昼食会場

昼食会場 (12:50) — (借り上げバス) — (13:50) 浦添市産業振興センター・結の街

浦添市視察(14:00~15:30)

○浦添市における企業の立地、定着の促進、支援の取り組みについて

※浦添市産業振興センター「結の街」の現地視察

〒901-2122 沖縄県浦添市勢理客4丁目13-1

(浦添市産業振興センター「結の街」)

※1名途中退席

浦添市産業振興センター・結の街 (15:35) — (借り上げバス) — (16:00) 宿泊先

《宿泊》

ホテルアトステイ那覇国際通り

〒900-0013 沖縄県那覇市牧志1丁目3-43

【1月31日(金)】

宿泊先 (8:50) — (借り上げバス) — (9:10) 那覇空港
 那覇空港 (10:15) — (JAL902便) — (12:25) 羽田空港

(昼食)

羽田空港第1ターミナル (12:50) — (モノレール) — (13:08) 浜松町駅

浜松町駅 (13:13) — (京浜東北線) — (13:17) 東京駅

東京駅 (14:20) — (はやぶさ27号) — (16:33) 盛岡駅

視 察 等 概 要 書

議員氏名 天沼久純

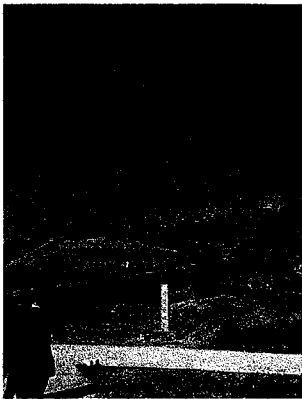
会派名	盛友会
実 施 日	令和7年1月30日（木）
参 加 者	村田芳三、竹田浩久、菊田隆、天沼久純、藤澤由蔵、千葉伸行、櫻裕子、工藤健一、浅沼克人、田山俊悦、小笠原秀夫、佐藤明彦、千葉順子、鈴木真吾、野田尚紀、山崎智樹（以上16名）
視察先および 調査項目	沖縄県うるま市 あまわりパーク歴史文化施設、勝連城跡の保存活用について
視察の概要 および所感	【視察の概要】 ① あまわりパーク歴史文化施設見学 ② うるま市観光と文化施設の戦略について ③ 勝連城跡見学 【所感】 世界遺産である勝連城を中心とした、観光、文化施設整備を視察。観光と一体化して整備中であるが、施設整備も魅力を感じるもので、再度訪問したくなるような興味深い施設であった。
【添付資料】 参加者により共同作成した報告書	

盛友会 会派視察(令和 7 年1月 29 日(水)～31 日(金))

日 時	令和 7 年 1 月 30 日 (木)
場 所	沖縄県うるま市 勝連城あまわりパーク
視察項目	うるま市における勝連城跡の保存・活用について

視察内容	
【主な内容】	●対応者 うるま市議会 比嘉議長 社会教育部文化財課課長 宮城伸一 氏 グスク整備係係長 [REDACTED] 氏 プロジェクト推進 2 課 主幹 久高唯樹 氏 主任技師 [REDACTED] 氏 事務局議会総務課 [REDACTED] 氏 1 うるま市の概要 人口 12 万 5,000 人ほどで南東に伸びる半島部の北東及び東方海上に有人・無人の10の島があり、うち 4 つの島は海中道路で結ばれ、その景観は C M や映画のロケに使われる。肉用中などの畜産やサトウキビの栽培が行われ、モズクは県内水揚げの約4割を占める。世界遺産に登録された勝連城跡があり、エイサー、獅子舞、闘牛などの伝統文化が残る。 2 勝連城跡の保存・活用について ・うるま市概要を感動産業特区リーフレット「うるま trip」をもとに説明。 ・勝連城跡の保存活用について 世界遺産登録後に 5 万→18 万人への集客となっている。 ①歴史戦略 沖縄でお城のことを「グスク」と呼ぶ。900 年前(平安鎌倉時代)に作り始めていた。本土とは違う時代を進めており、沖縄ではグスク時代、という表現もされる。その後琉球王国時代へと続く。 ②保存・整備について 史跡範囲はお城と周辺地域に加え、世界遺産認定に際し緩衝地帯を制定し、周辺の景観維持(色調・高さ 9m まで等)に務め、「うるま市景観条例」も重なり強い景観維持を実施している。 ③勝連城跡の活用について ウスデーク交流会(女性が踊り歌を歌い地域繁栄を祈るもの)やアマワリのグスク公演を行うなど、イベント等で利用した場合は文化財課を窓口として 実施内容や安全管理、史跡への影響等を事前調整した上で可能としている。ガイドラインについては企画部プロジェクト推進 2 課と調整し作成したものを遵守することとしている。 周辺整備事業について(プロジェクト推進 2 課) ・観光シンボルとして、夜間ライトアップ等施設整備を進めている→観光需要拡大機会の

【まとめ】	取り込み・うるま市の通貨型観光→滞在型観光への転換・市民所得の向上・エリア価値の向上 ・PFI 事業含め、「あまわりパーク」として勝連城跡整備事業として、飲食・宿泊・イベントスペース・住民が自由に使えるスペースなどうるま市が誇る世界遺産を軸として歴史・文化・伝統芸能・エンタメ発信拠点へと。 [質疑] ・滞在型へと進める場合は宿泊施設が脆弱なのではないか、それについてどうか？ →この周辺施設だけではなく、まちの一部既存の公共施設を活用して宿泊施設を誘致することを検討している。 ・官民連携における民間事業者は地元の事業者なのか？ →地元、地元+全国、全国の3グループから提案。(全国のグループから採択) 民間提案の自主事業についてももう少し詳しく →建蔽率、高さ制限の中での20室のホテル MICEのIインセンティブにも 探究心ホール→修学旅行にも活用できるもの 駐車場にも活用できるRVパークなど ・観光と市民双方が活用できる場所になっているのか？ →「近隣公園」と位置付けているので地元住民に喜ばれるものでなければならない。 インクルーシブ公園を含めた老若男女楽しめるものに。 ・城の復元について、資料はあるのか → 城の復元においては資料がほぼない状況。 ・インバウンドへのアプローチの今後の見込み、周知における対応は？ →コロナ前の方が海外の観光者が多かった。 今後は県民向けのパスポート発行など取り組んでいく。多言語案内の充実を検討している。台湾事業者とのやりとりもある。 ・課における被った部分における調整はどのようにしているのか →企画をもとにして密に調整・連携に取り組んでいる。 文化庁の監視があるので、自分たちの方が見ている、ということを展開している。 ガイドラインを明確に作成した。
--------------	---



視 察 等 概 要 書

議員氏名 天沼久純

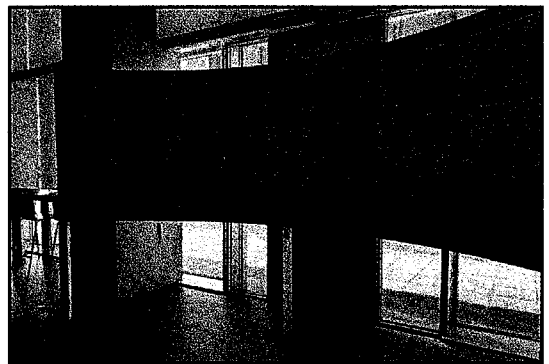
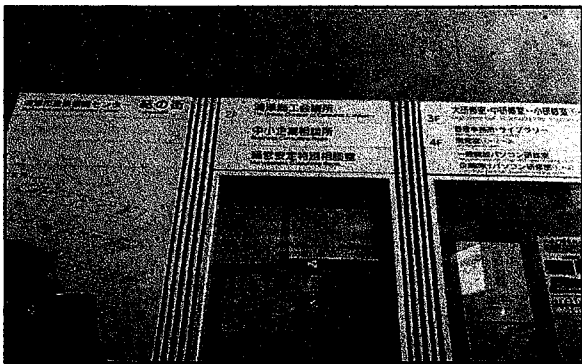
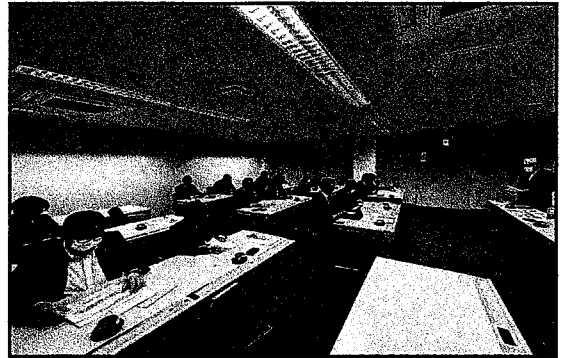
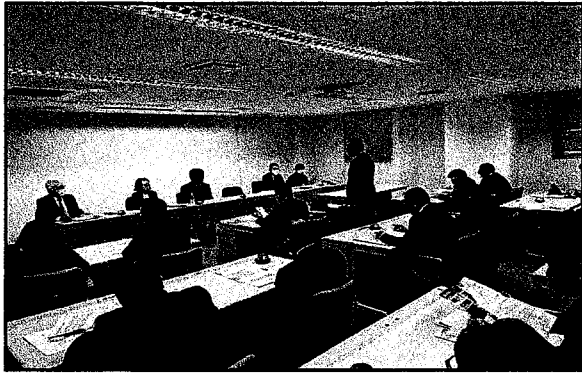
会派名	盛友会
実 施 日	令和7年1月30日（木）
参 加 者	村田芳三、竹田浩久、菊田隆、天沼久純、藤澤由蔵、千葉伸行、櫻裕子、工藤健一、浅沼克人、田山俊悦、小笠原秀夫、佐藤明彦、千葉順子、鈴木真吾、山崎智樹、野田尚紀（以上16名）
視察先および 調査項目	沖縄県浦添市 浦添市における企業の立地、定着の促進、支援の取組について
視察の概要 および所感	【視察の概要】 ① 浦添市産業振興補助金【一般財源】（R6 予算額当初300万円＋補正100万円＋ふるさと納税） ② 浦添市産業振興センター・結の街（浦添商工会議所が指定管理） ③ スタートアップURASOE 【所感】 那覇市に隣接しているため、商工業の施設等よりも、ベッドタウン的な都市であるが、何とかして、自立した都市として成長したいという方針が、伝わってくる。商工会議所を中心に、新規事業立ち上げのバックアップへの熱意が感じられた。
【添付資料】 参加者により共同作成した報告書	

盛友会 会派視察(令和 7 年1月 29 日(水)~31 日(金))

日 時	令和 7 年 1 月 30 日 (木)
場 所	沖縄県浦添市 浦添市産業振興センター
視察項目	浦添市における企業の立地、定着の促進、支援の取組について

視察内容	
【主な内容】	●対応者 浦添市市民部経済文化局産業振興課 課長 仲里 哲 氏 浦添市市民部経済文化局産業振興課産業振興係 主査 [REDACTED] 氏 浦添商工会議所 専務理事 渡名喜 守聖 氏 浦添商工会議所総務部結の街事業推進課事業推進係 係長 [REDACTED] 氏 1 浦添市の概要 人口 11 万 5,000 人ほどの那覇市のベッドタウンとして、現在も人口増加中。市の約 14%を米軍基地が占めており、今後日本に土地変換予定とされているが、実施計画は建てられていない。市の産業は第 3 次産業が中心で、卸商業団地や県内最大級の大型商業施設が所在。東京ヤクルトスワローズのキャンプ地となっているが、市内に球団関係者が宿泊できるホテルや、利用できる飲食施設等が少なく、市への経済効果は上がっていない状況。 2 浦添市における産業振興策について ① 浦添市産業振興補助金（市単独事業）【一般財源】 R6 当初予算 300 万円、補正 100 万円 更にふるさと納税収益を追加予定。 新設又は新設してから 3 年以内の事業者を対象として、予算の範囲で 3 つの補助メニューに係る経費を一部補助 ・施設賃借事業（家賃補助）2 分の 1 以内 月額 10 万円以内 ・空き店舗活用等企業支援事業 2 分の 1 以内 月額 20 万円以内 ・雇用支援事業 一人当たり 2 万円 48 万円以内 ② 特区・地域制度 沖縄振興特別措置法に基づく 6 つの特区・地域制度のうち、4 つを活用。 ・観光地形成促進地域制度、情報通信産業振興地域制度・情報通信産業特別地区、産業イノベーション促進地域制度、国際物流拠点産業集積地域制度 ③ 立地、定着の実績 ・オフィスビル、ホテルと一体型のオフィスビル、大型商業施設等 それらの施設は、企業誘致活動等により、誘致できたものであるが、誘致後も、市と連携した取組（市関連施設の入居や、イベント等の開催）を行っている。 ④ 浦添市産業振興センター・結の街 市が建設し、浦添商工会所が指定管理者。当初は、年 8 千万円の指定管理料

	であったが、現在は、5000 万円の指定管理料となっている。 建物の施設管理に加え、 ア 起業家育成事業、人材育成事業、経営等に関する相談助言事業、施設貸出等を実施している。 イ 新規開業3年間利用できる(創業支援6ブース)を設けるなどをしている。 ⑤ スタートアップ URASOE (令和3年度 HP 閉鎖) 新規創業に関する情報発信事業としてサイトを開設したが、利用頻度が高くなく、新規創業者の課題(事業計画、資金計画、販路開拓)に対する支援を行うことが、創業定着に繋がると考え、インキュベーションマネージャーの設置予算を堅持するために、HP は閉鎖した。 マネージャーへの相談件数＝ 1,000 件/年。 相談業態は、飲食業 20%、美容 15%程度。 課題として、安易に開業し、閉業率が高い。
【まとめ】	① 産業振興にかかる課題認識がなされ、事業の選択と集中がなされていると感じた。 (新規創業者の課題に対応した相談体制を充実させることが肝要と考え、HP は閉鎖するなど) ② 時代のニーズにあった各種セミナーが開催され、利用者も多く(令和6年度4回 約50名受講)、市と商工会議所の連携が図られていると感じた。 研修内容(新任管理職研修、Canva プレゼン講座、クレーム対応セミナー) ③ 創業支援についても、商工会議所と連携し、ワンストップで相談に応じられる環境が整備されている。 ④ 各種イベント開催により、産業振興センター(結の街)が、事業所のみならず市民に認知されており、産業振興の中核施設として、役割を果たしていると感じた。 ⑤ 盛岡市においても、商工会議所等の関係機関と連携した、事業者ニーズにあったセミナー等の開催や、新規創業者へのフォロー体制の充実について、今後も検討することができると感じた。



様式第 6 号

政務活動費支出簿

使途項目	研修費
------	-----

支出年月日	支出金額	摘 要	備考
R6. 7. 4	7,000 円	市政調査会拠出金	
R6. 10. 1	9,000 円	第19回全国市議会議長会研究フォーラム参加費	
R7. 1. 16	7,000 円	市政調査会拠出金	
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
合計	23,000 円		

政務活動費支払伝票

使途項目	研修費	支出日	R6. 7. 4
------	-----	-----	----------

支出証拠書類の額面金額	7,000	円
支出按分率（※按分が必要な場合）		
政務活動費支出金額	7,000	円
【支払概要】 市政調査会拠出金		

領収書等添付欄

☐ 別紙に添付

領 収 書

天 沼 久 純 様

一金 7,000円 也

令和6年度市政調査会拠出金として、上記のとおり受領しました。

令和6年7月4日

盛岡市市政調査会 会長 竹 田 浩 久



様式第7号

政務活動費支払伝票

使途項目	研修費	支出日	R6. 10. 1 ✓
------	-----	-----	-------------

支出証拠書類の額面金額	9,000 ✓	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)		
政務活動費支出金額	9,000 ✓	円
【支払概要】 第19回全国市議会議長会研究フォーラムin盛岡参加費 ✓		

領収書等添付欄	☒ 別紙に添付
---------	---

の
り
し
ろ

第19回全国市議会議長会研究フォーラム in 盛岡

令和6年10月1日

天沼 久純 様

参加費領収書

東京都千代田区平河町2-4-2

第19回全国市議会議長会研究フォーラム実行委

委員長 坊 恭 寿



金 9,000 円 (不課税・消費税対象外)

第19回全国市議会議長会研究フォーラム in 盛岡の参加費として

令和6年10月9日・10日開催(盛岡市)

政務活動費支払伝票

使途項目	研修費	支出日	R7.1.16
------	-----	-----	---------

支出証拠書類の額面金額	7,000	円
支出按分率（※按分が必要な場合）		
政務活動費支出金額	7,000	円

【支払概要】

市政調査会拠出金

領収書等添付欄

☐ 別紙に添付

領 収 書

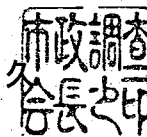
天沼 久純 様

一金 7,000円 也

令和6年度市政調査会拠出金として、上記のとおり受領しました。

令和7年1月16日

盛岡市市政調査会 会長 竹 田 浩



様式第 6 号

政務活動費支出簿

使途項目	広報費
------	-----

支出年月日	支出金額	摘 要	備考
R6. 12. 13	48, 114 円	市政報告に係る広報の印刷代	
R6. 12. 16	192, 500 円	市政報告に係る広報の郵送代	
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
合計	240, 614 円		

様式第7号

政務活動費支払伝票

使途項目	広報費	支出日	R6. 12. 13
------	-----	-----	------------

支出証拠書類の額面金額	48,114 / 円
支出按分率 (※按分が必要な場合)	
政務活動費支出金額	48,114 円

【支払概要】

市政報告用広報紙発行事業 (市議会レポート第22号2024. 12. 22発行)

市政報告に係る広報の印刷代

発行部数 郵送 個人 (1,750)

手配布 猪去 (180) 上鹿妻 (240) 西太田 (250) 東太田 (300) 下川原 (160) 中太田 (310)

中新田 (240) 下太田 (500) 上米内 (130) 中太田新田 (100) 下太田新田 (300) 越場 (150)

繫 (250) 計4,860 /

領収書等添付欄

☐ 別紙に添付

領収書

天沼 久純 様

No.

金額

¥48,114 *

但 印刷代として

2024 年 12 月 13 日

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額	43,740	円
消費税額 (10%)	4,374	円

〒 020-0866

盛岡市本宮字林崎 1-1

株式会社 西部産業

TEL 019-658-1011

請求書

天沼 久純 様

請求日
請求書番号

令和6年12月10日

〒020-0866
岩手県盛岡市本宮林崎1-
株式会社 西部産業

下記のとおりご請求申し上げます。

電話:019-658-1011

前回ご請求額	今回ご入金額	今回お買上高	消費税など	値引き額	今回ご請求額
		43,740	4,374		¥48,114

日付	商品番号・商品名	数量	単価	金額
12/10	印刷代 A3両面中折印刷	4,860	9	43,740

<< ご連絡事項 >>

<< お振込先 >>



盛友会
あまぬまひさずみ
天沼久純 市議会レポート

第22号 発行日 2024年12月22日
発行 天沼久純

盛岡市役所新市庁舎整備基本構想(案)！

目次：	
太田地区住居表示整備事業！	2
道の駅もりおか渋民の進捗状況！	3
プロフィール	4
編集後記	4

盛岡市役所新市庁舎の整備については、ここ数年来議論を進めてきたところであります。

整備場所の候補地として、盛南エリア、盛岡駅西口エリア、内丸エリアの3エリアに絞り込まれ検討されてきました。

私は、平成4年の旧都南村との合併時に覚書として約束した盛南エリアへの整備を強く要望しましたが、平成19年の玉山村との合併や長い時間の経過とともに、議会の中でも盛南地区への整備について賛同する議員の数も少数となりました。

残念な結果になりましたが、この度、内丸エリアへの整備が望ましいと有識者等懇話会から答申がありました。今後、その答申に基

づいて、整備を進めていくことになります。

内丸エリアには、県庁をはじめ公共施設が多く、それぞれが老朽化しているのが現状です。

県庁の整備と合わせ、場所の選定には、多くの問題があります。庁舎の複合化（例えば、国、県、市の合築）など想定されます。

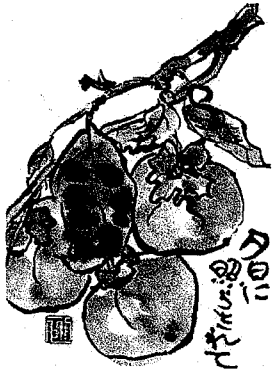
● 整備スケジュール

用地確保まで5年と想定し、令和21年度の供用開始を目指して進めていくことにしています。



太田地区住居表示整備事業！

平成5年度から着手した区画整理事業でしたが、今年度何とか終了が見えてきました。それに伴い、住居表示が変わります。



① 実施区域 中太田北太田、中太田新田、中太田泉田、下太田沢田、下太田下川原、下太田新田の各一部と下太田榊

② 面積 77.2 ha

太田1丁目 下太田下川原及び下太田新田の各一部

太田2丁目 中太田新田及び下太田下川原の各一部

太田3丁目 下太田榊及び下太田

下川原の各一部

太田4丁目 中太田新田の一部

太田5丁目 中太田新田、中太田泉田、下太田沢田及び下太田下川原の各一部

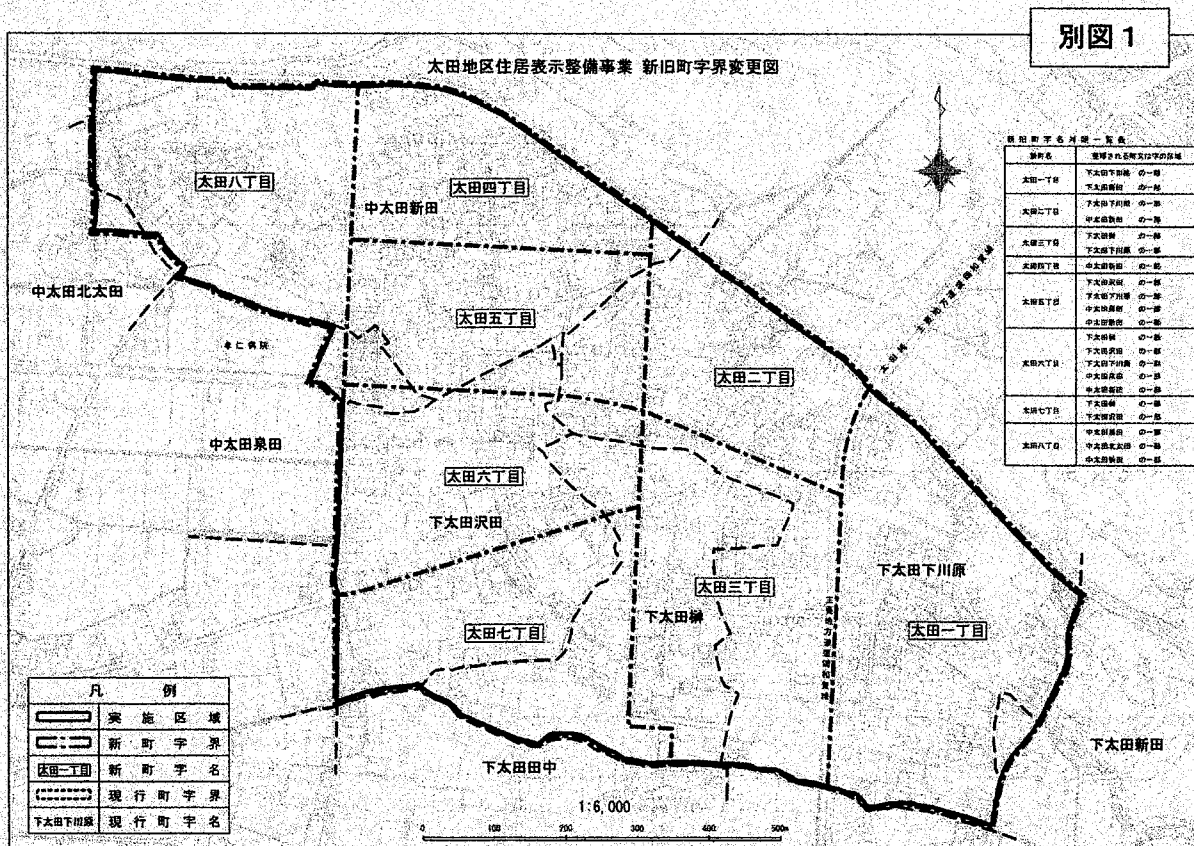
太田6丁目 中太田新田、中太田泉田、下太田榊、下太田下川原及び下太田沢田の各一部

太田7丁目 下太田沢田及び下太田榊の各一部

太田8丁目 中太田北太田、中太田新田及び中太田泉田の各一部

③ 実施予定日

令和7年9月22日(月)



道の駅もりおか渋民の進捗状況！

玉山渋民に建設中の「道の駅もりおか渋民」は、令和7年4月1日開業を目指し、工事中ですが現在の進捗状況についてお知らせします。

1. 進捗状況

道の駅建設工事については、工程通り進捗していて、令和6年12月に完工する見通しとなっています。

完工後は、指定管理者及びテナント入居者の内装工事、備品の搬入、設置を進めていくことになっています。

2. 愛称

道の駅を利用される方や地域の皆さんに広く親しんでいただける愛称を募集し、応募総数638点の中から次の通り最優秀賞を決定しました。

【愛称】 **たみっと**

● 愛称の説明(応募者記載)

SUMMIT(サミット)と渋民の民(たみ)という響きをかけあわせました。渋民の街を一望できる丘の上に、たくさんの人が集まり発展していくことを願い愛称を考えました。

3. 各棟の事業内容

①A棟(トイレ等休憩施設)

国土交通省が整備するトイレ及び情報提供施設と市が整備する屋内子供の遊び場。

②B棟(産直等物販施設)

●屋号(仮称) ときのや 都季の屋
～県と盛岡の四季を彩る農畜産物と加工品の発信～

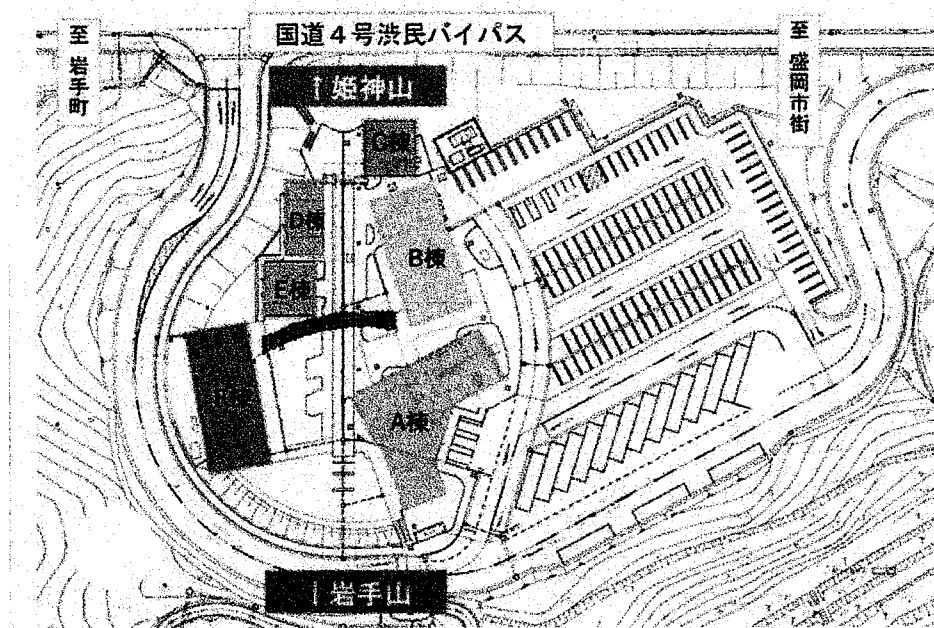
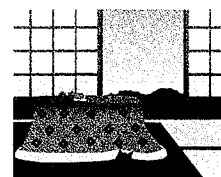
③C棟(フューチャーセンター)

●施設愛称(仮称) 渋民一nest

④D・E棟(テナント)

⑤F棟(飲食等提供施設)

●屋号(仮称) カフェ&レストラン
きつつき亭



発行 天沼久純

〒020-0855 盛岡市上鹿妻天沼34

電話 019(659)0639

FAX 019(659)0639

ホームページは

amanuma.la.coocan.jp/

天沼久純で検索

メールはこちらに

amachan@moriokeinami.jp



即決！

即断！

即行動！

変革

行動

自立



現在の役職

- 教育福祉常任委員会 委員
- 子ども・子育て特別委員会 委員
- 盛岡地区広域消防組合議会 議長
- 盛岡市表彰選考委員会 委員

プロフィール

1956年盛岡市太田生まれ(68才)。大宮中学校、盛岡三高、東京経済大学卒業。中学では野球、高校、大学ではバレーボールに没頭した。

● 経 歴

盛岡青年会議所 理事長
日本青年会議所岩手ブロック 会長
同 全国大会盛岡大会 実行委員長
盛岡市立大宮中学校 PTA会長
盛岡市PTA連合会 副会長
裏千家淡交会岩手支部中津川青年部 部長
大宮バレーボールスポーツ少年団代表
盛岡市交通指導隊第2班 班長
盛岡市交通安全協会太田分会 会長
上鹿妻自治会 会長
盛岡三高バレーボール部OB会 会長
盛岡市消防団第19分団後援会連合会 副会長
太田地区福祉推進会 会長

● 議会経歴

競馬対策特別委員会 委員長
建設常任委員会 委員長
教育福祉常任委員会 委員長
議会運営委員会 委員長

盛友会 幹事長

議長

盛岡市市政調査会 会長

岩手・玉山環境組合 議長

● 現在の役職等

株式会社西部産業代表取締役

株式会社久慈自動車学校代表取締役

株式会社ぎんがの里代表取締役

株式会社盛岡西部農園代表取締役

岩手県バレーボール協会 顧問

盛岡市バレーボール協会 参与

大宮中学校同窓会 副会長

岩手県キンボールスポーツ連盟 会長

農事組合法人上鹿妻営農組合

代表理事

上鹿妻第2地区農地水環境保全会

会長

盛岡市スポーツ推進委員協議会

副会長

上鹿妻田植踊り保存会 代表

盛岡・花蓮友好協会 理事

編集後記

天沼 久純

今年は、突然の国政選挙に振り回された年でした。広瀬議員の辞職による参議院選挙補欠選挙は、ある程度覚悟はしていたものの、突然の衆議院解散に伴い、衆参同日投票日というダブル選挙になってしまいました。結果は、与党自民党の過半数割れという結果になってしまいました。

また、アメリカにおいても大統領選挙が行われ、トランプ氏の返り咲きとなりました。昨年の盛岡市議選でもそうでしたが、いまやSNSは選挙に欠かせない道具の一つとなっています。

しかし残念ながら、SNSを利用して、デマや誹謗中傷が相次ぎ、醜い争いにしか見えない選挙になってしまったような気がしています。SNSに対して、何らかの規制をしないと、何が真実なのか、候補者が何を訴えたいのかわからない状況になるのではないかと危惧しています。

・この広報は、政務活動費で作成しています。

政務活動費支払伝票

使途項目	広報費	支出日	2024/12/16
------	-----	-----	------------

支出証拠書類の額面金額	192500	円
支出按分率（※按分が必要な場合）		
政務活動費支出金額	192500	円

【支払概要】

市政報告用広報紙発行事業（市議会レポート第22号2024. 12. 22発行）

市政報告に係る広報の郵送代

発行部数 郵送 個人（1,750）

手配布 猪去（180）上鹿妻（240）西太田（250）東太田（300）下川原（160）中太田（310）

中新田（240）下太田（500）上米内（130）中太田新田（100）下太田新田（300）越場（150）

繫（250）計4,860

領収書等添付欄

☐ 別紙に添付

領収書

天沼 久純 様

[別納引受]
第一種定形 10.0g
@110 1,750通 ¥192,500

小 計 ¥192,500

郵便物引受合計通数 1,750通
課税計(10%) ¥192,500
(内消費税等(10%) ¥17,500
非課税計 ¥0

合計 ¥192,500
お預り金額 ¥200,000
おつり ¥7,500

印紙税申告納

付につき廻町

税務署承認済



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
登録番号 T1010001112577
取扱日時：2024年12月16日 10:12
発行No. 241216A5087 端N88箱11
連絡先：盛岡太田郵便局
TEL:019-659-0030